

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第37週 平成17年9月12日(月)～平成17年9月18日(日)

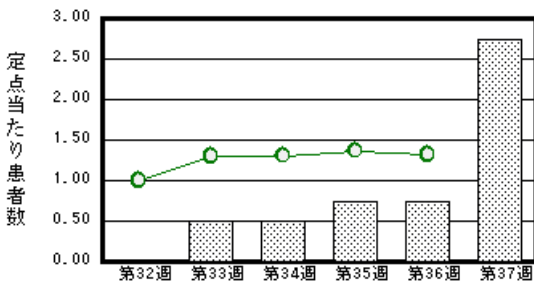
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

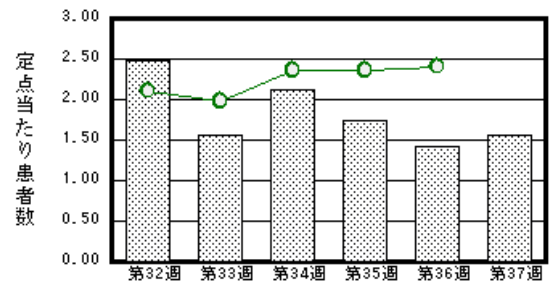
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (36名) 突発性発疹 (35名) ヘルパンギーナ (25名)
水痘 (20名) 流行性耳下腺炎 (19名)
- 【流行性角結膜炎】家族内での流行で定点当たりの患者報告が2.75と高くなっています。患者報告数は11名でした。
- 【腸管出血性大腸菌感染症】O157の届出が杵藤保健所管内で1名、佐賀中部保健所管内で1名ありました。前年同時期と比較して多くなっています。手洗いや食品の温度管理、十分な加熱等一般的な食中毒予防に心がけましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

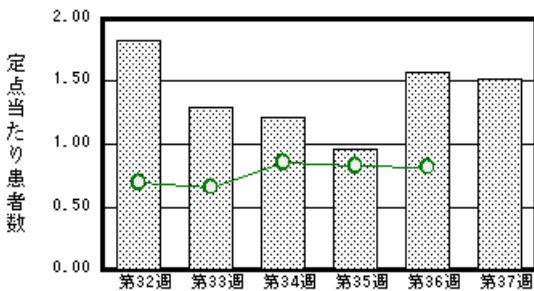
流行性角結膜炎



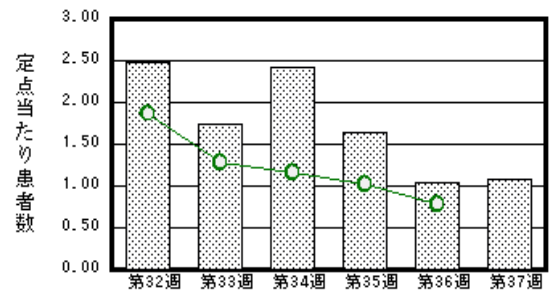
感染性胃腸炎



突発性発疹



ヘルパンギーナ



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第35週号 (8月29日～9月4日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第35週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 現在は年間を通じて最も発生数が減少している時期であると考えられるが、第35週の定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると最も高い値となっている < 腸管出血性大腸菌感染症 > 本年第35週までの累積報告数は2,349例である
・ 病原体情報	咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(女児) (杵藤保健所管内)	1名(50歳代男性) (佐賀中部保健所管内)
無症状病原体保有者	0名	0名
感染原因・感染経路	不明	不明
平成17年届出累計	24件49名(今週2件2名)	
平成16年	同 期	13件32名
	届出累計	22件48名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第37週

平成17年9月12日(月)~平成17年9月18日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第36週)
小児科 (23)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								110 0.02
	RSウイルス 感染症								56
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33	1 0.25	2 0.67	4 0.80	9 0.39	13 0.57	1037 0.34
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎		1 0.33	1 0.25	2 0.67	1 0.20	5 0.22	9 0.39	1496 0.49
	感染性胃腸炎	8 1.00	13 4.33	4 1.00	1 0.33	10 2.00	36 1.57	33 1.43	7334 2.41
	水痘	4 0.50	5 1.67	5 1.25	2 0.67	4 0.80	20 0.87	21 0.91	1457 0.48
	手足口病	9 1.13	2 0.67			4 0.80	15 0.65	12 0.52	2051 0.67
	伝染性紅斑			2 0.50	1 0.33	2 0.40	5 0.22	1 0.04	539 0.18
	突発性発しん	7 0.88	5 1.67	11 2.75	8 2.67	4 0.80	35 1.52	36 1.57	2502 0.82
	百日咳								41 0.01
	風しん					2 0.40	2 0.09		13 0.00
	ヘルパンギーナ	5 0.63	5 1.67	11 2.75	1 0.33	3 0.60	25 1.09	24 1.04	2385 0.78
	麻しん(成人 麻しんを除く)								9 0.00
流行性耳下腺炎	15 1.88	1 0.33				3 0.60	19 0.83	23 1.00	3237 1.06
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								13 0.02
	流行性角結膜炎	2 1.00		9 9.00			11 2.75	3 0.75	856 1.32
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								5 0.01
	無菌性髄膜炎								33 0.07
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00				1 0.17	1 0.17	110 0.23
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			1 1.00			1 0.17	1 0.17	6 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点+内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は35週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第37週 平成17年9月12日(月)~平成17年9月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				1				4						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		3				19		2	3			12ヶ月未満		2						
1歳		1歳		1		9	8	5		12			8		2	1歳		1						
2歳		2歳				6	5	4					5		3	2歳		1			1			
3歳		3歳			1	2	2	3	1				2		3	3歳		1						
4歳		4歳		2	1	3	2	1					2		3	4歳		1						
5歳		5歳		3	2	1	1	2	3				2		2	5歳		1						
6歳		6歳				1							2		2	6歳								
7歳		7歳		1	1		1								3	7歳								
8歳		8歳				1	1									8歳						1		
9歳		9歳		1		1							1			9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳				5			1							10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				3									1	20歳~29歳		1						
30歳~39歳																30歳~39歳		2						
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳		1						
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		9	5	36	20	15	5	35		2	25		19	合計		11			1		1	
前期計		前期計		13	9	33	21	12	1	36			24		23	前期計		3			1		1	
当期間/前	***	当期間/前	***	0.69	0.56	1.09	0.95	1.25	5	0.97	***	***	1.04	***	0.83	当期間/前	***	3.67	***	***	1		1	***
増減数		増減数		-4	-4	3	-1	3	4	-1		2	1		-4	増減数		8						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

